



平成27年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年9月30日

上場会社名 テクノアルファ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3089 URL http://www.technoalpha.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青島 勉  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室 マネージャー (氏名) 前田 資之 (TEL) 03(5745)9722  
 四半期報告書提出予定日 平成27年10月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年11月期第3四半期の連結業績(平成26年12月1日～平成27年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年11月期第3四半期	1,973	△26.4	△30	—	20	△93.2	△7	—
26年11月期第3四半期	2,680	37.5	253	454.6	303	78.3	178	86.6

(注) 包括利益 27年11月期第3四半期 △40百万円(—%) 26年11月期第3四半期 150百万円(23.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年11月期第3四半期	△3.84	—
26年11月期第3四半期	88.42	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年11月期第3四半期	2,181	1,293	59.3
26年11月期	2,425	1,785	73.6

(参考) 自己資本 27年11月期第3四半期 1,293百万円 26年11月期 1,785百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年11月期	—	0.00	—	30.00	30.00
27年11月期	—	0.00	—		
27年11月期(予想)				27.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年11月期の連結業績予想(平成26年12月1日～平成27年11月30日)

平成27年11月期通期の連結業績予想については、現時点で合理的な算定が困難なため、開示しておりません。通期の連結業績予想については、予想の開示が可能となった時点で速やかに開示します。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 — 社 (社名) 、除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

27年11月期3Q	2,316,000株	26年11月期	2,316,000株
27年11月期3Q	550,110株	26年11月期	300,110株
27年11月期3Q	1,997,641株	26年11月期3Q	2,015,890株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	5
4. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
5. 補足情報	12
(1) 仕入れ、受注及び販売の状況	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結会計期間におけるわが国経済は、ギリシャ債務問題や中国の成長鈍化などの影響が懸念されたものの、依然として円安、昨年からの株高基調が継続し、企業収益に改善がみられるなど、景気の回復基調が継続しております。

このような環境の下、当社グループは、主力商品である半導体製造装置、電子材料等の販売に加え、同分野にて培った知見・経験を活かした製品の開発・拡販、さらにグループ各社の協業による新製品の開発・拡販に取り組んで参りました。しかしながら、円安及び主要顧客における当社が納入した設備の稼働率低下等の影響により、前年同四半期比で低調に推移致しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は1,973,812千円（前年同四半期比26.4%減）、営業損失は30,168千円（前年同四半期は、253,476千円の営業利益）、経常利益は20,662千円（前年同四半期比93.2%減）、四半期純損失は7,674千円（前年同四半期は、178,255千円の四半期純利益）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### ①エレクトロニクス事業

当事業においては、当社の主力商品であるワイヤボンダーに代表される半導体製造装置やそれに付随する消耗品等を海外より仕入れ、当社が搬送装置等の付加価値を加えるなどした上で、国内の顧客に販売しております。また、エレクトロニクスメーカー向けの材料、大学・研究所向けの研究開発用の小型の機器等を国内外から仕入れ、販売しております。当第3四半期連結累計期間においては、円安及び主要顧客における当社が納入した設備の稼働率低下等の影響により、前年同四半期比で低調に推移致しました。この結果、売上高は1,321,204千円（前年同四半期比23.4%減）、営業利益は61,876千円（前年同四半期比70.1%減）となりました。

#### ②マリン・環境機器事業

当事業においては、マリン事業では、大型船舶向けの救命艇を国内メーカーより仕入れ、造船所に販売、ならびに環境機器事業では、液体の濃縮・分離を行うためのフィルター等を海外より仕入れ、エンジニアリングを行った上で国内の顧客に販売しております。マリン事業については、前連結会計年度以前より受注した案件が予定どおりに売上げました。環境機器事業については、引き合い案件は増加傾向にあるものの、当第3四半期連結累計期間においては低調に推移致しました。この結果、売上高は249,658千円（前年同四半期比32.5%減）、営業利益は43,026千円（前年同四半期比43.7%減）となりました。

#### ③S I 事業

当事業においては、連結子会社である株式会社ペリテックが、計測・検査システムを顧客から受託し、自社でハードウェア技術とソフトウェア技術を融合した計測・検査システムに仕上げ、顧客に販売しております。当第3四半期連結累計期間においては、のれん償却等により営業損失となりました。この結果、売上高は304,984千円（前年同四半期比1.4%減）、営業損失は20,161千円（前年同四半期は、51,437千円の営業利益）となりました。

#### ④サイエンス事業

当事業においては、連結子会社である株式会社ケーワイエテクノロジーズが、主に理化学機器分野の研究開発、製造、販売等を行っており、日本国内の大学・研究所等の幅広い顧客と取引しております。当第3四半期連結累計期間においては、のれん償却等により営業損失となりました。この結果、売上高は97,964千円（前年同四半期比64.4%減）、営業損失は18,870千円（前年同四半期は、5,889千円の営業利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は2,181,205千円(前連結会計年度末比243,999千円の減少)となりました。これは主に、現金及び預金の増加151,455千円、電子記録債権の増加45,782千円の方で、受取手形の減少60,958千円、売掛金の減少250,497千円、商品の減少45,894千円、その他流動資産の減少41,506千円及びのれんの減少28,786千円によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は1,293,585千円(前連結会計年度末比492,103千円の減少)となりました。これは主に、自己株式の取得による株主資本の減少391,500千円、利益剰余金の減少68,151千円及び繰延ヘッジ損益の減少30,170千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年11月期の連結業績予想については、現時点で合理的な通期の業績予想の算定が困難なため開示しておりません。通期の業績予想については、予想の開示が可能となった時点で速やかに開示します。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
  
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	192,266	343,721
受取手形	97,168	36,210
電子記録債権	82,143	127,925
売掛金	731,640	481,143
商品	348,324	302,430
仕掛品	64,326	61,720
その他	108,168	66,661
貸倒引当金	△901	△239
流動資産合計	1,623,137	1,419,574
固定資産		
有形固定資産	213,788	202,646
無形固定資産		
のれん	200,401	171,615
その他	6,291	4,314
無形固定資産合計	206,692	175,929
投資その他の資産		
投資有価証券	276,283	269,839
その他	105,303	113,216
投資その他の資産合計	381,587	383,055
固定資産合計	802,068	761,631
資産合計	2,425,205	2,181,205



(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	201,458	242,867
短期借入金	—	391,500
未払法人税等	119,528	9,128
賞与引当金	—	14,199
前受金	11,946	10,187
その他	159,239	68,137
流動負債合計	492,173	736,020
固定負債		
役員退職慰労引当金	79,727	86,555
退職給付に係る負債	52,064	53,109
資産除去債務	2,903	2,908
その他	12,648	9,026
固定負債合計	147,343	151,599
負債合計	639,516	887,619
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,210	100,210
資本剰余金	121,646	121,646
利益剰余金	1,789,205	1,721,053
自己株式	△265,826	△657,326
株主資本合計	1,745,235	1,285,583
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,208	8,927
繰延ヘッジ損益	29,245	△925
その他の包括利益累計額合計	40,453	8,001
純資産合計	1,785,689	1,293,585
負債純資産合計	2,425,205	2,181,205

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年8月31日)
売上高	2,680,546	1,973,812
売上原価	1,841,398	1,416,372
売上総利益	839,147	557,439
販売費及び一般管理費	585,670	587,608
営業利益又は営業損失(△)	253,476	△30,168
営業外収益		
受取利息	6,551	6,845
受取配当金	5,158	5,549
投資有価証券売却益	6,880	—
保険戻戻金	21,647	9,740
為替差益	7,678	22,611
その他	3,271	7,630
営業外収益合計	51,187	52,376
営業外費用		
支払利息	283	156
支払手数料	1,076	1,355
その他	234	32
営業外費用合計	1,594	1,545
経常利益	303,069	20,662
特別利益		
固定資産売却益	53	86
特別利益合計	53	86
特別損失		
固定資産除却損	15	—
特別損失合計	15	—
税金等調整前四半期純利益	303,107	20,748
法人税、住民税及び事業税	133,990	25,656
法人税等調整額	△9,138	2,766
法人税等合計	124,852	28,423
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	178,255	△7,674
四半期純利益又は四半期純損失(△)	178,255	△7,674

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株 主損益調整前四半期純損失(△)	178,255	△7,674
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,358	△2,281
繰延ヘッジ損益	△23,898	△30,170
その他の包括利益合計	△27,257	△32,452
四半期包括利益	150,998	△40,126
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	150,998	△40,126
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結会計期間において、平成27年8月6日開催の取締役会決議に基づき、自己株式を250,000株、391,500千円取得いたしました。なお、当第3四半期連結会計期間末における自己株式は550,110株、657,326千円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年12月1日至平成26年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	エレクトロニクス事業	マリン・環境機器事業	S I 事業	サイエンス事業	
売上高					
外部顧客への売上高	1,725,735	370,080	309,226	275,502	2,680,546
セグメント間の内部売上高又は振替高	155	—	135,790	122	136,067
計	1,725,890	370,080	445,017	275,624	2,816,613
セグメント利益	206,909	76,389	51,437	5,889	340,626

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	340,626
全社費用(注)	△87,149
四半期連結損益計算書の営業利益	253,476

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

第1四半期連結会計期間より、株式会社ケーワイエーテクノロジーズの全株式を取得し、連結子会社としたことに伴い、サイエンス事業において、のれんが発生しております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、177,444千円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年12月1日至平成27年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	エレクトロニクス事業	マリン・環境機器事業	S I 事業	サイエンス事業	
売上高					
外部顧客への売上高	1,321,204	249,658	304,984	97,964	1,973,812
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	10,952	—	10,952
計	1,321,204	249,658	315,937	97,964	1,984,765
セグメント利益又は損失(△)	61,876	43,026	△20,161	△18,870	65,871

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	65,871
全社費用(注)	△96,040
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△30,168

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 5. 補足情報

### (1) 仕入れ、受注及び販売の状況

#### 1) 仕入実績

当第3四半期連結累計期間における仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	仕入高 (千円)	前年同期比 (%)
エレクトロニクス事業	855,675	△25.4
マリン・環境機器事業	161,439	△35.2
S I 事業	—	—
サイエンス事業	68,206	△70.7
合計	1,085,322	△33.4

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

#### 2) 受注状況

当第3四半期連結累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
エレクトロニクス事業	1,027,083	△40.5	248,103	△66.9
マリン・環境機器事業	220,518	△16.7	213,020	△31.7
S I 事業	329,942	+29.8	145,789	+121.7
サイエンス事業	100,451	△63.7	3,825	+288.6
合計	1,677,996	△33.5	610,738	△45.8

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

#### 3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高 (千円)	前年同期比 (%)
エレクトロニクス事業	1,321,204	△23.4
マリン・環境機器事業	249,658	△32.5
S I 事業	304,984	△1.4
サイエンス事業	97,964	△64.4
合計	1,973,812	△26.4

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。